

2022 年度（令和 4 年）

事業報告書

社会福祉法人
春光福祉会

目 次

第1 法人運営報告

1. 会議の開催状況	2
2. 理事会の開催状況	2
3. 職員について	3
4. 職員研修参加状況	4
5. 実習性受入状況	4
6. 消防訓練実施状況	4
7. ボランティア受入状況	4

第2 部門別事業報告

1. 特別養護老人ホームロイヤルサニー	5
2. 品川区西大井在宅介護支援センター	16
3. 品川区西大井在宅サービスセンター	20
4. 品川区ヘルパーステーション西大井	22
5. にしおおい訪問看護ステーション	23
6. グループホームロイヤル西大井	23
7. グループホームロイヤル中延	25

第1 法人運営報告

令和4年度は新型コロナウイルス第7波が猛威を振るった年となりました。グループホーム2拠点とロイヤルサニーにて、いずれもご入居者様、職員が新型コロナウイルスに罹患し、ご入居者様に関しては医療機関のひっ迫により、施設療養を送ることとなりました。

コロナだけではなく物価、水道光熱費の高騰の影響を受け、法人運営を行う上で非常に厳しい年となりました。

そのような状況下でも、感染対策の徹底を図りながら昨年12月には子ども食堂をオープンさせ、新たな地域貢献を開始することができました。地域菜園の準備も順調に進んでおります。活動の様子をホームページやSNSを活用し、求人のみならず福祉の魅力を広く宣伝する活動も始めました。福祉の専門分野に限らず、広い裾野で多様な人材を受け入れる取り組みを継続しています。

介護・医療保険の動向を注視し健全な運営に努めながら、社会福祉法人の責務として求められます。地域に根ざした活動や地域共生社会の実現を目指し、法人発展に繋げてまいります。

社会福祉法人春光福祉会は、令和4年度運営方針として次の3つを掲げてきました。

「人にやさしく」

「地域にやさしく」

「経営に活力を」

「人にやさしく」

社会福祉法人春光福祉会の「人にやさしく」の原点は、「福祉」だと考えます。我々が目指す「福祉」は、英訳の「Welfare」の語源「より良く生きる」であり、サービス利用者はもちろん、そのご家族、ともに働く職員、地域の住民の方々などの「より良く生きる」を支えることが春光福祉会の「人にやさしく」につながると考えます。

加齢や病気に伴い障がいや生活に不自由を持たれた人々の支援を行う介護保険制度の中で、我々に求められているのは利用者の「尊厳の保持」「人権の擁護」です。ご本人を尊重しご家族の意見も聴きながら相互理解と説明同意により納得のいくサービスを提供し、ご利用者の皆様を全人的に受け止め、個人の尊厳と人権を守ってまいります。

「地域にやさしく」

社会福祉法人の責務の一つとして「地域福祉の推進」が挙げられます。

平成28(2016)年の社会福祉法改正でも「地域における公益的な取組を実施する責務」が加わりました。私たちも地域社会の一員であることを自覚し、地域が抱える問題を把握し、施設を身近に感じてもらい相談しやすい環境を整え地域福祉の推進に努めてまいりました。

春光福祉会を利用されているご利用者も住み慣れた地域での活動に参加する機会を支援し、地域社会を構成する一員として活動に参加できるよう支援してまいりました。毎年11月に開催していましたが「春光祭り」はコロナの影響により開催を中止せざるを得ませんでした。昨年12月に感染対策を十分に行い、子ども食堂を開催することができました。毎回予定食数を大きく上回る申し込みを受けている状況です。「西大井カフェ」は講演という形で再開しました。民生委員の方を中心に地域の方が集まってきている状況です。制限がかかるなかでも、地域における公益的な取り組みは何かと模索する一年でありました。

「経営に活力を」

社会福祉法人は地域公益活動を含め公共性が高いため、安定的で適正な運営でなければなりません。上記の「人にやさしく」「地域にやさしく」を積極的に実践するためにも、その原資となる収益にも重点を置かなくてはなりません。令和4年度はあらゆる無駄に着目し取り組んだ一年でした。コンプライアンスを強化しながら結果的に黒字化で終えることができました。目先の無駄だけでなく、先々に必要な物には経費を掛け、事業運営が円滑に進むよう努めました。今後も健全な法人経営を可視化することで、法人への信頼を向上させ、法人経営のガバナンスの強化、コンプライアンス

スの順守をより強化してまいります。

1. 会議の開催状況

令和4年度の理事会は、役員(理事・監事)がその責任を十分に自覚し、理事長以下執行部門の業務実施を監督し、適正な法人運営がなされるように努めてまいりました。

施設等連携会議は12回開催し、その他運営上の諸課題に対しても個々に業務打合せをこまめに行い、直面する経営課題に対して機動的に対応できるように努めながら理事会決定に基づいた法人運営を行いました。

2. 理事会の開催状況

(1) 令和4年6月8日(水)第1回理事会

議題	第1号議題	令和3年度 事業報告・決算報告の件
	第2号議題	給与・退職金規程一部変更の件
	第3号議題	組織変更の件
	第4号議題	次期評議員選任・解任委員交代の件
	第5号議題	令和4年度定時評議員会招集の件
報告	理事長の職務執行状況の報告の件	

(2) 令和4年9月28日(水)第2回理事会

議題	第1号議題	規則変更の件
報告	理事長の職務執行状況の報告の件	

(3) 令和4年11月30日(水)第3回理事会

議題	第1号議題	令和4年度事業補正予算の件
	第2号議題	令和4年度第1回臨時評議員会招集の件
報告	理事長の職務執行状況について	

(4) 令和5年3月8日(水)第4回理事会

議題	第1号議題	令和4年度 最終事業補正予算の件
	第2号議題	令和5年度 事業計画の件
	第3号議題	令和5年度 事業予算の件
	第4号議題	経理規程変更の件
	第5号議題	組織図変更の件
	第6号議題	北品川ゆうゆうプラザ指定管理者公募の件
	第7号議題	令和4年度 第2回臨時評議員会招集の件
報告	理事長の職務執行状況について	

3. 職員について

(1) 職員の配置状況

令和5年3月31日

		事務局 長	総務課 長	課 長	管 理 者	事 務 員	生 活 相 談 員	介 護 職 員	看 護 職 員	栄 養 士	機 能 訓 練	医 師	施 設 管 理	介 護 支 援 専 門 員	運 転 職	そ の 他	計
法人事務局	常	1	1	1		4							1				
	非																
	兼																
ロイヤルサニー	常			1			2	27	2	1	2			1			
	非							2	4		1					5	
	兼																
在宅サービス センター	常				1		2	6			2						
	非							4	2						4		
	兼									1							
在宅介護支援 センター	常				1									9			
	非													1			
	兼																
ヘルパーステー ション西大井	常							1									
	非							9									
	兼				1												
グループホーム ロイヤル西大井	常			1	1			6						1			
	非							5									
	兼																
グループホーム ロイヤル中延	常				1			11						1			
	非							7									
	兼																
にしおおい訪問 看護ステーショ ン	常				1	2			1								
	非								6		5						
	兼																
合計	常	1	1	3	5	6	4	51	3	1	4		1	12	4		96
	非							27	12		6	0		1		5	51
	兼				1					1							2

常・・・常勤 非・・・非常勤 兼・・・兼務

(2) 職員の採用・退職状況

採用

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護職	7	2				1	1				1	3	15
看護職		1	1	1			2				1	3	9
その他		1											1
合計	7	4	1	1		1	3				2	6	25

退職

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
介護職	2	3	1	1	3		3			1	2	3	19
看護職				1		1	1	1	2			1	7
その他	1	2	1	1				2		1	1	2	11
合計	3	5	2	3	3	1	4	3	2	2	3	6	37

4. 職員研修参加状況

(1) 採用時研修

- ①研修内容 施設概要、諸規定、就労条件、提出書類、人事考課制度
②実施日 採用初日 人事考課については考課対象期間前に実施

(2) 内部研修

研修名	対象者	実施日	人数
新入社員 マナー研修	新入社員・S1～S2	4/4	10名
管理者向けハラスメント防止研修	管理者・副主任・S4	7/11	12名
管理者研修	管理者・部門長・S4	12/7・2/7	13名
管理者向けメンタルヘルス研修	管理者・部門長・副主任	3/5	15名
感染症及び食中毒防止（法定）	介護業務従事者 全員	6/20	
倫理及び法令遵守（法定）	介護業務従事者 全員	7/25	
身体拘束排除の取組み（法定）	介護業務従事者 全員	9/20	
プライバシー保護（法定）	介護業務従事者 全員	9/26	
認知症及び認知症ケア（法定）	介護業務従事者 全員	10/17	
事故防止（法定）	介護業務従事者 全員	12/12	
ハラスメント防止	介護業務従事者 全員	12/19	
感染症・緊急時の対応（法定）	介護業務従事者 全員	1/16	
非常災害時の対応・BCP（法定）	介護業務従事者 全員	2/20	
メンタルヘルス	介護業務従事者 全員	3/20	

5. 実習生の受入状況

実施機関	部署	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
昭和大学看護専門学校	在支			4			4							8
東京医療保健大学								6						6
品川介護福祉専門学校	特養				1	1					1			3
	DS		3											3
	GH 中延				1									1
	GH 西大井		2											2
東京医療保健大学	DS				6									6

6. 消防訓練実施状況

今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止を踏まえ、毎月1回、全体訓練から事業所別・フロア別の訓練に切り替え実施いたしました。

- 訓練内容 昼間出火想定訓練
夜間出火想定訓練
入居者居室移動訓練

7. ボランティア受入状況

種別	氏名	活動日	活動内容
一般	一般ボランティア	随時	お話し相手、清掃、歌の交流会、イベント・盆踊り・クリスマス等の手伝い
一般	裁縫ボランティア	不定期	衣類の補修
技能	藤本流・秀三輪会	随時	三味線と民謡
専門	品川うんどう教室トレーナー協会	第2・第4金曜日	うんどう教室指導ボランティア

2 部門別事業報告

1. 特別養護老人ホームロイヤルサニー

① 基本サービス方針の順守

「入所者が主人公」を方針として、個別処遇に重点をおき、入所者の尊厳保持やプライバシーを尊重しつつ、自立した生活を営むことができるように支援してきました。

ケアプランに基づくサービス提供では、日々の業務の中で常に工夫することを心掛けて、入所者の生活の質的向上に努めました。

「家族と共にケア」を目指して、入所者・家族と職員の連携・協力体制の充実に努めましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、一部制限をさせていただきました。民生委員や町会関係者、地域関係者、さらには学校・保育園など近隣住民等との交流を深めるとともに幅広い年齢層のボランティアの受け入れについては新型コロナウイルス感染防止の為、一部制限させていただきました。職員は、施設の役割と機能を十分に認識し、自らの使命を自覚するとともに、自己研鑽に努め、常に専門的で科学的なサービスの提供に努めました。

② 令和4年度の取り組み

前年度から引き続き新型コロナウイルス感染拡大に伴い、入所者の生活に多くの制限が必要となりました。施設の運営においては、感染症拡大防止に努めていましたが、令和4年10月から令和5年1月にかけてクラスターが発生しました。クラスターの影響により、入所者の生活や職員の業務内容も大きく変わりました。医師や保健所の協力のもと感染症対応及び拡大防止に取り組み感染症の拡大防止に努めました。人的確保については、年々更に厳しいものとなっていますが、職員は充足しており安定した職員配置となりました。より良いサービスの提供と自立支援に取り組み、より一層の地域福祉の充実と西大井・大井地域の拠点として信頼され選ばれる施設づくりを目指してきました。

暖かみのある入所者への関わり

ホームは入所者の「生活の場」であることを常に念頭におき次のような関わりを重視し、日々の業務を行ってきました。

（排泄について）

入所者それぞれの状態・状況に合わせて排泄の自立に向けた環境整備を行い、排泄のチェック表や褥瘡改善会議等にて排泄状況を把握し、快適な排泄の実現に取り組みました。また、令和4年度より排尿予測デバイス DFree を活用し、入所者がより快適に排泄ができ、介護者の負担軽減に向け取り組みます。

（入浴について）

施設の多様な入浴設備を生かし入所者の状態に合わせて、ゆったりと入浴できるように、より快適な入浴ができるよう実施しました。

（食事について）

食事や水分を十分に摂取できるように食事形態や介助の工夫をするとともに、季節の料理を楽しむ感じて頂けるよう配慮し食事の提供を行いました。

（理容・美容について）

入所者・家族の希望に基づき、有料の施設内理美容を実施いたしました。

③ 基本業務の確立

（業務の見直しについて）

運営会議や各検討会議で入所者の安全と業務を効率的に実施するため定期的に見直し、入所者一人ひとりの状況に合わせて柔軟な対応を行いました。

また、部門目標に『個別ケアへの対応』『プロ意識の向上・社会人として自覚と責任を持つこと』『報告、連絡、相談の強化』『環境整備の強化』の目標を掲げ、部署全体で取り組むよう努めました。

（居室担当制について）

職員は居室担当としての自覚と責任を持ち、担当する入所者のニーズを把握し的確に対応するために快適と感じられる環境整備や、入所者・家族との信頼関係の構築に努めました。

また、サービス計画は介護支援専門員を中心とし、ケアプランを基に充分に内容を検討のうえ作成

し計画実施後は定期的なモニタリングを行い、より適切なプラン作成を図りました。

（摂食嚥下への取り組みについて）

歯科医や歯科衛生士との連携をもとに、入所者一人ひとりに合った口腔ケアを実施しました。また管理栄養士や介護士、看護師、相談員、機能訓練士等にて行うNST会議（栄養サポートチーム）は、出来るだけ長期にわたり経口摂取していただけることを目標に、かつ二次疾患も合わせて予防できるように取り組んできました。

（褥瘡予防・治癒について）

全職員が褥瘡予防・治癒に向けてチームとして褥瘡改善委員会を定期的実施し、ブレイデンスケール評価、栄養管理や排泄介助、体位交換、福祉用具の見直し等、入所者の褥瘡対策を徹底して行いました。

（転倒・転落等の事故防止について）

事故防止対策委員会を定期的実施し、入所者一人ひとりの身体状況、日常の活動などの情報を職員が共有し、転倒・転落事故の防止に努めました。また、発生してしまった事故については、その原因を究明し事故報告書に記録として残し、再発防止の対策を立て実施しました。

（家族との信頼関係の構築）

入所者の身体的・精神的・医療的な変化等は、適宜必要な情報としてご家族にお伝えしました。昨年度に続き、新型コロナウイルス感染拡大により今年度も家族会を中止しました。報告書類を作成しご家族に送付をおこないました。また面会等が制限される中、LINE面会・窓越し面会の継続、予約制での直接面会を実施し、入所者にご家族が交流できる機会を持ちました。

家族懇談会開催状況

日 時	主 な 内 容	参 加 家 族 数
第 53 回 5 月 15 日 資料により発送	・令和4年度ロイヤルサニーの職員配置 ・食事状況と食事形態について ・新型コロナウイルス感染拡大に伴う対応について ・特養の活動、行事について ・看護リハビリ課からの報告	第 53 回 全ご家族に発送
第 54 回 11 月 15 日 資料により発送	・新型コロナウイルス感染症対策における面会方法、受診時のお願い、新型コロナ陽性者発生時の対応について ・食事内容と形態、行事食について写真で紹介 ・特養新人職員紹介（写真あり） ・コロナワクチン5回目接種について ・健康診断についてのお知らせ	第 54 回 全ご家族に発送

業務内容の点検と改善

（サービス評価と向上について）

品川区の設置するサービス向上委員会の自己評価と専門機関による第三者評価の受審をサービス評価の基本とし、その入所者の処遇向上に取り組んできました。また、入所者やご家族の具体的な苦情・要望は苦情解決・サービス向上委員会からの助言・提言を真摯に受け止め、きめ細かな入所者個々へのサービス向上の機会としてきました。

（「報告・連絡・相談」の徹底について）

入所者に安全で質の高い介護サービスを提供するために介護職員はチームワークの力を十分に引き出すため、「報告・連絡・相談」を重視した職員相互のコミュニケーションを徹底してきました。

（職員による業務の点検について）

職員が自主的に運営する各種検討委員会（環境委員会、事故防止委員会、褥瘡改善委員会等）については、新型コロナウイルス感染症対策の為、開催において一部制限がありました。不定期での開催でありましたが、介護現場から入所者の処遇向上のための課題を定期的に見直してきました。

（実習生・ボランティア等の受け入れとサービスの点検について）

職員は実習生・ボランティア等の受入を自らの業務の理解を深める契機ととらえ、適切な助言・指導を行うとともに、業務の点検や見直しの機会とするために実習生等の意見を真摯に受け止めてきました。

（OJTによる研修の重視について）

OJT研修体制について抜本的な見直しを図り、令和4年度入職者の研修を行いました。新人職員

1人に対して指導員約2名を固定で配置しました。そして、指導員に当たる職員は、新人職員と年齢や経験値に近い事と指導員側も業務の振り返りの期間となるよう、入職2～3年程度の職員を任命しました。毎日の業務が行われる職場こそが最適な学習・研修の場であるという研修の基本に立ち、日々の業務のなかで学ぶ心構えを身に付け、職員間や入所者とのコミュニケーション能力と介護スキルの向上を図ってきました。

（外部研修、地域連携、交流について）

外部研修は経験や勤続年数を基に品川福祉カレッジや東京都社会福祉協議会、その他公的団体や民間団体が実施する実務・専門研修、職層研修、意識啓発の研修など幅広く、計画的に参加してきました。また今年度は他法人施設職員との交流や知識を深めることを目的に意見交換会及び地域（西大井町会や消防署）との合同防災訓練を実施しました。

（品川区の特養入所調整会議の活用について）

品川区の設置する特養入所調整会議を活用し、円滑かつ公平な入所を図るとともに、ロイヤルサニー入所判定会議にて、当ホームで安全、安心して生活できる場所の提供ができるか、施設長、相談員、看護師等が検討及び情報共有を行いました。

（外部への情報開示と入所者・家族への情報提供について）

施設の事業運営に関する情報を一般に開示し、介護保険など施設の利用に関する情報を入所者・家族の方々に提供しました。

（介護保険に適合する入所者処遇について）

入所者一人ひとりについて施設サービス計画を作成し、計画に従った処遇を行いました。

また、毎月のモニタリング記録をご家族に送付し、入所者の生活状況や様子が伝わるように具体的な内容となる様に留意しご連絡しています。

（相談・苦情等への対応について）

相談・苦情等に対応するための窓口を設置して入所者の要望、苦情に迅速に対応しました。

④ 機能回復訓練実施状況

機能回復訓練の必要な入所者に対し、より充実したリハビリプログラム内容を検討し入所者サービスに努めました。入所者一人ひとりの身体的状況に適した機能回復訓練や日常介護のなかで遊ビリテーションを取り入れ、生き甲斐と意欲を引き出し、廃用症候群や認知症の予防に取り組みました。

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用者	60	60	59	60	57	58	58	58	58	57	59	60	704

⑤ 入所者の入退所・入退院状況

令和5年3月31日現在

	入 所 者									退 所 者							入所者合計		
	家庭		病院		(再掲) 再入所		その他		入所計	入院		逝去		その他		退所計			
	男	女	男	女	男	女	男	女		男	女	男	女	男	女		男	女	計
4月	1	1							2				2	1		3	7	51	58
5月	1	3							4		1		1			2	8	52	60
6月													1			1	8	51	59
7月								1	1								8	52	60
8月								1	1				1			1	8	52	60
9月								1	1				1			1	8	52	60
10月																	8	52	60
11月										1	1					2	7	51	58
12月	1							1	2		2		3			5	8	47	55

1月		2					3	5		2		1			3	8	49	57	
2月						1	3	4	1			1			1	8	52	60	
3月							1	1				4			4	8	49	57	
合 計	3	6	0	0	0	0	1	11	21	2	6	0	15	1	0	23	7.8	50.8	58.6
																入所者平均			

入所者の面会状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	11	12	13	12	20	17	37	7	0	0	0	67	0

※窓越し面会・直接面会の人数

入所者の外泊状況（入院した日は除く）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
延人数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

入所者の要介護度分布状況

介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	平均
I	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
II	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	2	2	18	1.5
III	18	19	19	16	17	17	16	17	16	18	19	18	210	17.5
IV	29	29	28	27	27	27	26	23	23	23	23	22	307	25.6
V	9	10	11	13	15	15	17	17	15	16	16	15	169	14

⑥ 行事・クラブ活動状況

行 事

出前クラブ	7月20日	4階介護者教室	聞き取りで一番意見の多かった鰻を出前で取り、出前で食事を楽しむ。	5人
敬老を祝う会	9月28日	4階食堂	傘寿・米寿・卒寿・百歳の方をケーキでお祝いし、職員が作成したお祝いフォトフレームにて記念撮影を行う。	55人
クリスマス会	12月25日	2.3階	職員が仮装をおこない、クリスマスの雰囲気を楽しむ。プレゼントを渡す。	全員
ホーム居酒屋	10月29日	4階食堂	ノンアルコールを飲みながら、寿司・天ぷら・焼き鳥・和え物をメニューでお出しする。寿司・焼き鳥は目の前で調理され、居酒屋雰囲気を楽しまれる。	8人
節分	2月3日	2.3階	職員が鬼の仮装をし、手作りの豆で豆まきを行う。	27人
ひな祭り	3月3日	2.3階	折り紙でお雛様を折り、ひなあられを楽しむ。1階のひな人形と写真撮影を行う。	12人

誕 生 会

行事名	実施日	行事名	実施日	内容・参加者
4月誕生会	誕生日者対象日	10月誕生会	誕生日者対象日	
5月誕生会	誕生日者対象日	11月誕生会	誕生日者対象日	

6月誕生会	誕生日者対象日	12月誕生会	誕生日者対象日	各フロアにて誕生者の紹介やプレゼント贈呈。 体調不良者以外、参加。
7月誕生会	誕生日者対象日	1月誕生会	誕生日者対象日	
8月誕生会	誕生日者対象日	2月誕生会	誕生日者対象日	
9月誕生会	誕生日者対象日	3月誕生会	誕生日者対象日	

⑦ 医務室状況報告

（感染症対策について）

前年度に引き続き新型コロナウイルス及びすべての感染症対策を継続しました。今年度はコロナクラスターにより、利用者、職員共に多数の陽性者が発生しました。医療機関のひっ迫により、ホーム内で治療を実施しました。品川区医師会・保健所、東京都の支援を受け、収束しました。そこで得た知識、技術を感染対策に反映することができました。職員PCR検査の定期実施による陽性者の早期発見、マスク・フェイスシールドの着用、手洗い、適切な距離を取った対応、健康管理を実施しました。

（服薬管理について）

薬の服用忘れや誤った服用を防ぐために看護師と介護士が協力し、入所者一人ひとりの薬の適正な管理を行いました。

（看取りの支援について）

ご本人が安らかな最期を迎えられるように、終末期の身体面、精神面について多職種で情報交換を行い支援しました。新型コロナウイルス流行期でも、ご家族と過ごす終末期の貴重な時間に配慮し、感染対策に留意し15分以内の面会を実施しました。

（健康診断について）

定期健康診断及び毎週の往診にて、入所者と職員の健康管理に努め、以下の通り健康診断等を実施しました

令和4年4月・5月・令和5年3月 新型コロナウイルスワクチン接種（全3回）

令和4年6月20日・29日 職員健康診断

令和4年10月19日・26日 深夜労働従事者健康診断

令和4年10月19日 特養利用者健康診断

令和4年11月 インフルエンザ予防接種（職員・特養利用者）

令和4年11月 ストレスチェック

令和5年3月 介護従事職員の腰痛検診

感染症等

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
褥 瘡	0	0	1	1	0	4	0	0	1	1	1	1	10
MRSA	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
疥 癬	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
結 核	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
肺 炎	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
新型コロナウイルス	0	1	0	0	0	1	0	26	32	0	0	0	60

施設内診療 （実人数）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
診察者数	59	59	58	60	60	58	59	51	49	55	57	56	681
投薬者数	59	59	60	60	60	58	59	51	49	55	57	56	683
※1 注射者	1	1	2	50	8	2	61	3	2	2	1	39	172
※2 検査者数	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2
処置者数	49	43	43	50	50	47	45	45	24	24	45	45	45

その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
-----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

※1 注射者にはインフルエンザ予防接種、肺炎ワクチン接種を含みます。

重篤な利用者への対応 (実人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
経管栄養	5	5	5	5	5	5	5	5	5	6	6	6	63
喀痰吸引	5	5	5	5	5	3	3	3	3	5	5	5	52
点滴注射	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ペースメーカー	0	0	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	4
インシュリン療法	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	1	4
その他	1	1	1	1	1	1	1	0	0	2	2	1	12

入退院状況 (実人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
肺 疾 患 (肺 炎 等)	2						1	4				1	8
脳 血 管 障 害	1		1			1							3
心 疾 患												1	1
消 化 器 疾 患				1									1
泌 尿 器 疾 患	1												1
脱 水										1	1		2
骨 折				1									1
そ の 他	1	2			1	1		11	4		1	1	22
合 計	5	2	1	2	1	2	1	15	4	1	2	3	39

利用者の通院状況 (延人数)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
内 科		1	1	2	1	2	2	26	1	1		1	38
外 科													0
整 形 外 科	4	3	4	1	1	11	4	3	1	2	7	1	42
耳 鼻 科													0
眼 科			2				14				1		17
皮 膚 科			1	2	1				1	1	1	1	8
婦 人 科													0
泌 尿 器 科													0
精 神 科	3	1	3	1	1	1	1			2			13
歯 科			1										1
そ の 他		1	3	1	2	3	6		2	1	3	2	24
合 計	7	6	15	7	6	17	27	29	5	7	12	5	143

救急車要請件数

件数	月 日	性別	年齢	種別	事 由
1	4月22日	男	87	SS	発熱
2	5月3日	女	89	SS	発熱
3	5月15日	男	93	DS	酸素飽和度低下
4	6月26日	女	88	特養	左半身麻痺
5	7月3日	女	87	GH	意識レベル低下
6	8月3日	女	85	特養	意識レベル低下
9	8月5日	男	94	SS	酸素飽和度低下
10	8月7日	女	102	特養	意識消失
11	9月14日	男	83	DS	意識レベル低下
12	9月19日	男	90	S S	発熱
13	10月5日	女	102	特養	脳梗塞疑い
14	10月12日	女	84	DS	血圧低下
15	10月29日	女	90	特養	吐血
16	10月31日	女	85	GH	腹痛
17	11月22日	男	83	SS	発熱
18	11月30日	女	99	SS	酸素飽和度低下
19	12月1日	女	80代	DS	骨折疑い
20	12月22日	女	80代	DS	意識レベル低下
21	1月5日	女	86	特養	心肺停止
22	1月17日	男	80代	DS	意識消失
23	2月4日	女	86	特養	胸部痛
24	2月14日	男	95	特養	S P O2 低下
25	2月18日	女	95	GH	S P O2 低下
26	3月10日	女	79	特養	意識消失

*種別 特養・・・特別養護老人ホーム
 DS・・・デイサービス
 SS・・・ショートステイ
 GH・・・グループホーム 7

⑧ ショートステイ

(運営について)

品川区利用抽選方式にて公平な利用を図りました。

特養相談員と連携を図り、空床部屋の活用を検討しましたが、新型コロナウイルス感染症防止の為、特養の空床部屋の活用を行う事は出来ませんでした。

居室は個室をご利用いただいておりますが、利用者やご家族からの希望、また利用者の状況や経済状況を考慮し多床室ご利用の調整をさせて頂きました。

(サービス及び支援について)

生活の場であることを念頭に置き、自宅での生活になるべく近い形でお過ごし頂けるよう努めました。定期的にイベントやおやつバイキングの開催、他行事(不定期)を行い、利用者が不安感や孤独感を抱かない様に活動の充実を目指しました。

(医療連携について)

看護リハビリ課と連携を図り、新型コロナウイルス感染症の蔓延に伴い、感染症についてのマニュアルを作成し、入所前及び利用中の体調確認、体調管理を行いました。快適かつ安心して利用をしていただけるように対応をしました。多床室利用(特養利用者と同室)の方は、入所時に看護師または介護士が自宅に伺い抗原検査を実施しました。陰性確認後、ショートステイを利用して頂き、新型コロナウイルス感染症防止に努めました。

(機能訓練について)

専従の機能訓練士が利用者の状況に応じて個別に特化したリハビリや集団体操などを行い、利用中の身体機能の維持や低下予防に努めました。

(家族等の連絡について)

多職種協働の体制づくりを図り、信頼関係の確保と相互理解に努めました。

(ショートステイ利用者担当制)

利用者担当制をおこない、再利用時の具体的なサービス内容、直近の心身の状況や生活環境等把握し職員間の情報共有の体制を整え満足のいくサービス提供に努めました。

(送迎について)

利用者及び家族のニーズにお応えできるよう、必要な方には職員付添いをし、ご家族の介護負担軽減になれるよう臨機応変に対応しました。可能な限りの要望にお応えした送迎に努めました。

介護予防短期入所生活介護事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	2	1	4	0	1	1	4	2	2	2	1	1	21
延利用数	16	14	24	0	12	8	24	11	21	15	10	14	169
実施日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365
一日あたりの利用者	0.5	0.4	0.8	0	0.3	0.2	0.7	0.3	0.6	0.4	0.3	0.4	

区分登録者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
要支援 2	1	1	0	0	1	1	4	2	2	2	1	2	17
合 計	2	1	0	0	1	1	4	2	2	2	1	2	18

短期入所生活介護事業

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	71	72	67	72	69	70	69	48	63	66	69	75	811
延利用数	553	549	504	549	477	559	533	331	458	515	492	550	6070
実施日数	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	365

一日あたりの利用者	18.4	17.7	16.8	17.7	15.3	18.6	17.1	11.0	14.7	16.6	17.5	17.7	
-----------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	--

介護度別登録者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
I	14	16	16	16	20	16	20	9	18	20	16	12	193
II	17	19	19	21	18	19	17	15	19	15	20	27	226
III	17	15	13	11	12	15	9	7	6	10	9	16	140
IV	16	15	14	16	13	13	15	11	15	12	17	14	171
V	9	8	5	9	7	9	8	6	7	11	8	9	96
合 計	73	73	67	73	70	72	69	48	65	68	70	78	826

利用率（ショートステイ 合計定員 15 名）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平 均
利用者数	126.4	121.0	112.0	118.0	105.1	126.0	119.7	76.0	103.6	113.9	120.0	122.3	113.4

⑨ 栄養課

（適正栄養量の配慮について）

食事摂取量基本算出（1500kcal）に基づいた献立作成を実施しました。

（利用者のニーズ把握について）

利用者の状態や摂取状況により、主食は常食、軟飯、全粥、粥ペースト、粥ゼリー、ミキサー粥、パン、パン粥。おかずは常菜、一口大、粗刻み、刻み、軟らか、ペースト、ミキサーから適切な形態で提供しました。また、残菜・嗜好調査、給食会議、検食簿での意見を、献立に反映しました。

（ハーフ食の実施について）

全量摂取が難しい利用者様のために、食事半分量＋栄養補助食品（ゼリー）のハーフ食を実施しました。また、固形物が摂取困難な方には、ゼリーではなく液体の流動食を提供することで、より一層個別に対応した食事の提供が行う事ができました。利用者ごとに個別に対応することで、ご自身にあった量の食事を楽しみつつ、必要な栄養を十分に摂取し、栄養状態の維持・改善に繋がりました。

（地域福祉サービスの充実）

月曜日から土曜日までの昼に 1 日平均 1 食の配食サービスを実施しました。デイサービスでは隔月で、おやつバイキングを実施しました。

（災害時備蓄食品の整備について）

利用者 75 名分 1 日 3 食、3 日分 職員用 20 名分 1 日 3 食、3 日分の食品を備蓄しました。

給食会議開催状況

実 施 日	内 容
4 月 22 日	・食事に対する意見等 ・レクレーション、経管栄養の管理、食器の購入について
5 月 20 日	・食事に対する意見等 ・お茶ポットの返却、職員食の注文について
6 月 24 日	・食事に対する意見等 ・食事伝票の提出、納涼祭・おやつレク、敬老会について
7 月 22 日	・食事に対する意見等 ・納涼祭、すいかのおやつ、厨房の改善について
8 月 26 日	・食事に対する意見等 ・ペースト粥の改善案、粗キザミ食の開始について
9 月 22 日	・食事に対する意見等 ・エレベーターの使用時間、ごみの処理について
10 月 21 日	・食事に対する意見等 ・検食簿の書き方、おやつレクレーションについて

11月25日	・食事に対する意見等 ・お正月献立、12月クリスマスおやつについて
12月23日	・食事に対する意見等 ・1月新春食事会メニュー、献立改善案について
1月27日	・食事に対する意見等 ・嗜好調査、春のおやつレク、料理の改善について
2月24日	・食事に対する意見等 ・災害時備蓄食・食器の棚卸し、下膳の仕方について
3月24日	・食事に対する意見等 ・食事注文方法、春祭り（特養おやつレクレーション）について

行事食実施状況

実施日	区分	行事食	献立内容
4月17日	昼	春の季節御膳	五目御飯、天ぷら盛り合わせ
5月5日	昼	子供の日献立	ねぎとろ丼、抹茶パバロア
5月22日	昼	新緑御膳	たたきの盛り合わせ、茶碗蒸し
6月19日	昼	水無月御膳	天ぷら盛り合わせ、あじさいゼリー
7月7日	昼	七夕	七夕そうめん、お星様ゼリー
7月17日	昼	土用の丑の日	うな丼、すいかのロールケーキ
8月21日	昼	納涼献立	お好み焼き、豚汁、チョコバナナ
9月18日	昼	敬老お祝い膳	松花堂弁当、栗赤飯、清汁、ケーキ
9月19日	昼	敬老献立	赤飯、天ぷら盛り合わせ、抹茶ゼリー
10月16日	昼	秋の季節御膳	きのこの炊き込みごはん、季節野菜の天ぷら
10月31日	昼	ハロウィン	エビピラフ、グリルチキン、かぼちゃプリン
11月20日	昼	お刺身御膳	刺身盛り合わせ、紅茶のシフォンケーキ
12月18日	昼	クリスマス刺身御膳	刺身盛り合わせ、チョコレートケーキ
12月24日	昼	クリスマス	チキンライス、コロッケ&白身魚フライ、クリスマスケーキ
12月31日	夕	年越しそば	えび天そば、焼きなす生姜あん、酢味噌かけ
1月1日	昼	お正月食事会	栗赤飯、雑煮、松花堂、干支饅頭
1月2日	昼	お正月食事会	赤飯、雑煮、松花堂、雪見うさぎ饅頭
1月7日	昼	七草粥	七草粥、赤魚の酒粕焼き、胡瓜の梅和え
2月3日	昼	節分献立	巻き寿司盛り合わせ、肉じゃが、辛し和え
2月14日	昼	バレンタイン	ハートのハンバーグ、ハートのチョコプリン
2月19日	昼	お刺身御膳	お刺身盛り合わせ、シフォンケーキ
3月3日	昼	ひな祭り	ちらし寿司、さくらゼリー
3月19日	昼	お刺身御膳	ちらし寿司、たたきの盛り合わせ
第4週	昼	お誕生日食	赤飯、茶碗蒸し、季節の和菓子等の提供
第3日曜日	昼	イベント食	月替わりで季節を感じられる料理やお刺身御膳などを提供
隔月に一度 (年6回)	15時	おやつバイキング	イベントとしておやつのバイキングを行う (デイスービス)

おやつレクレーション

実施日	区分	レクレーション	献立内容
8月23日	間食	すいかのおやつ	(常食)すいか(目の前でカットして提供)

			(刻み以下)すいかゼリー
8月24日	間食	すいかのおやつ	(常食)すいか(目の前でカットして提供) (刻み以下)すいかゼリー
8月30日 (特養全体・SS) 午前/午後	間食	納涼祭	(常食) やきそば、どらやき、クレープ 駄菓子、ジュース、 (ソフト食) お好み焼き、パンケーキ プリン、ゼリー
10月25日 (特養3F)	間食	フルーツバイキング	パイナップル、オレンジ、バナナ、ぶどう りんご、キウイ、柿、フルーツポンチ (ソフト食) プリンアラモード
10月26日 (特養2F)	間食	フルーツバイキング	パイナップル、オレンジ、バナナ、ぶどう りんご、キウイ、柿、フルーツポンチ (ソフト食) プリンアラモード
10月29日 (特養9名)	間食	ホーム居酒屋	お寿司、焼き鳥、おでん 胡瓜と茗荷の和え物、柿、 ノンアルコールドリンク
12月21日 (SS)	間食	手作りケーキ	クリスマスショートケーキ (目の前で仕上げ、カットして提供)
1月10日 (特養3F)	間食	手作りケーキ	クリスマスショートケーキ (目の前で仕上げ、カットして提供)
1月11日 (特養2F)	間食	手作りケーキ	クリスマスショートケーキ (目の前で仕上げ、カットして提供)
3月14日 (特養3F)	間食	おしるこ	(常食) 白玉団子入り (キザミ) 白玉麩入り (やわらか・ミキサー) ゼリーの団子入り
3月15日 (特養2F)	間食	おしるこ	(常食) 白玉団子入り (キザミ) 白玉麩入り (やわらか・ミキサー) ゼリーの団子入り
4月13日予定 (特養、少人数)	昼食	寿司ランチ	(常食) 握り寿司 (キザミ食) 粥のしゃり玉・極細ミの初
4月25日予定 (特養2F・3F)	間食	春を感じる手作りおやつ	(常食) 桜餅、その他 (ソフト食) 桜の水まんじゅう、その他

2. 品川区西大井在宅介護支援センター

(1) 諸会議実施状況

会 議 名	実 施 日	会 議 名	実 施 日
在宅介護支援センターミーティング	毎週火曜日	グループホーム運営推進会議	偶数月 第1火曜日
区・在宅介護支援センター管理者会	偶数月 第2水曜日	区・居宅支援事業所連絡会	奇数月 第2水曜日
区・地区ケア会議	第3水曜日 計6回	サービス担当者会議	適宜
支え愛・ほっとステーション定例会議	開催中止	支え愛活動会議	10月21日 3月3日

(2) 地域包括支援センターの支所として

- ① 介護保険の申請から、介護予防、介護の相談、総合事業、権利擁護等、地域住人の相談に応じ、医療や保健センター、区、介護保険事業所等と連携して必要な支援、対応をいたしました。ま

た、身近な福祉の相談窓口として大井第三地支え愛・ほっとステーション、大井第二地支え愛・ほっとステーションとの連携を深めました。

- ② 毎月第3水曜日に開催している地区ケア会議では、個々の事例について話し合い地域課題把握につなげる取り組みとして、地域の医師や薬剤師等も出席し、多様な視点から地域ケア会議を運営できました。また、地域課題を抽出できるように会議の進め方を見直し、地域課題への取り組みについても話し合うことができました。

開催日

令和4年5月18日
令和4年6月15日
令和4年9月21日
令和4年10月19日
令和4年2月15日
令和4年3月20日

- ③ 地域密着型サービスの運営推進会議はコロナ禍で地域の中で1回程度の開催でしたが、参加して地域のサービス向上に資する活動を行いました。
- ④ 虐待ケースや困難ケースにおいては品川区のケースワーカーと情報共有しながら、虐待防止、高齢者への権利擁護対応を行いました。
- ⑤ 地域で認知症への理解を深める啓蒙活動の一環として、認知症サポーター養成講座を2回開催、ステップアップ講座を1回開催いたしました。また、西大井カフェは4回開催し、来年度に認知症カフェとして登録できるように準備を進めました。

・ 認知症サポーター養成講座

第一回 令和4年11月6日 地域の住民対象
第二回 令和5年3月28日 ライフデリ（配食弁当）対象
利用者家族も希望にて1名参加

・ 認知症サポーターレベルアップ事業

令和5年2月14日 大井第三地区民生委員対象

・ 西大井カフェ

令和4年9月18日 脱水症について
令和5年10月16日 品川ギターアンサンブルによる演奏会
令和4年11月6日 認知症サポーター養成講座
令和5年3月26日 手洗い講座

- ⑥ 救急代理通報システムや高齢者見守りアイテムの登録等、品川区が助成する地域高齢者の安全確認、安全確保事業の窓口として相談に応じ対応しました。
- ⑦ ウェルカムセンター原にて実施予定の世代間交流事業は今年度コロナ禍のため開催中止となりましたが、来年度の再開に向けて、支え愛活動会議に参加いたしました。

(3) 居宅介護支援事業所として

- ① 介護保険法を遵守し、介護担当と予防担当がそれぞれチームとして動くことで、事業所内での連携が円滑に行われるように体制を作り、要介護認定の見直し等、スムーズに対応することができました。
- ② 地域の医師や併設の訪問看護ステーションとの連携を密にすることで、ターミナルケアへの対応に備えることができ、様々なケースにおいて医療連携を円滑に行う体制が整い、対応することができました。
- ③ 法人内の研修や、行政主催の研修、品川区介護支援専門員連絡協議会の実施する研修、医師会等の各職能団体による研修に参加し、資質の向上に努めました。
- ④ 毎週事業所内で定例会を実施し、利用者の情報共有や支援の検討を行い、質の高いサービスが提供できるように提供しました。
- ⑤ 介護支援専門員実務者研修実習、看護大学、看護専門学校の実習生を受け入れ医療福祉関係者の養成に努めました。
- ⑥ 品川区の要請により担当している要介護状態の方に対して、災害時の避難行動計画を原案として作成しました。
- ⑦ 当法人の運営する介護保険サービス事業所が地域住民の支援に必要な社会資源として活用していただけるように連携を図りながら、事業所としてサービスの質の向上につながるよう努めました。

予防給付管理者数（月遅れ含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
予防給付	113	115	121	120	121	120	118	116	118	126	120	125	1433
原則型	75	77	70	71	72	77	82	78	85	80	84	80	931
簡略型	18	17	16	15	14	14	12	14	17	15	17	19	188
申請中	6	2	3	4	4	2	5	6	3	5	5	7	52
合 計	212	211	210	210	211	213	217	214	223	226	226	231	2604

介護給付介護度別管理者数（月遅れ含む）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
介護度 1	55	54	54	58	53	57	58	53	50	55	54	50	651
介護度 2	36	44	39	36	36	36	39	36	38	36	33	44	453
介護度 3	22	19	18	18	22	28	20	22	20	26	26	22	282
介護度 4	15	18	20	19	19	21	20	22	20	26	26	222	248
介護度 5	3	12	5	7	10	9	7	8	10	7	6	9	93
申請中	9	8	7	7	13	6	5	10	13	11	13	8	110
合 計	140	155	143	145	153	157	149	154	157	159	159	166	1837

認定調査

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
22	27	39	30	21	22	21	26	25	19	10	31	293

相談内容（令和3年4月～令和4年3月）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年計
介護保険制度の説明・相談	13	8	12	14	14	25	16	14	13	17	20	21	187
要介護認定	28	28	27	25	28	37	24	38	31	46	32	27	371
基本チェックリスト	2	1	1	3	3	2	5	1	4	3	1	2	28
訪問介護	0	1	0	1	4	2	1	1	2	0	0	1	13
訪問看護	1	3	0	0	2	0	1	0	2	3	0	0	12
通所介護	1	1	2	5	3	8	5	4	0	5	5	2	41
通所リハビリテーション	0	0	0	0	0	0	1	2	0	0	0	0	3
短期入所	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	0	6
福祉用具貸与	4	3	3	1	6	2	2	6	5	2	0	4	38
福祉用具購入	2	1	0	0	0	0	2	0	0	0	0	0	5
住宅改修	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	4	1	6
総合事業サービス	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1
一般介護予防事業	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
区独自サービス	3	0	1	0	0	0	1	0	2	2	0	0	9
特別養護老人ホーム	0	1	1	0	0	0	2	0	0	1	1	0	6
養護老人ホーム	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
認知症対応型共同生活介護	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	3	6
その他の住宅	2	0	0	0	0	1	0	1	0	1	1	5	11
医療・保健・健康相談	4	15	14	14	18	12	11	8	8	8	9	15	136

認知症	1	2	1	3	3	0	0	7	0	5	1	0	23
成年後見	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
虐待	0	0	0	1	0	0	2	0	0	0	3	8	14
安否確認	0	0	0	4	1	1	3	3	2	3	0	0	17
苦情	2	0	0	1	1	1	1	0	0	0	0	0	6
経済的問題	1	0	0	0	0	1	1	1	1	0	1	0	6
家族問題	1	0	1	7	1	4	0	1	3	0	1	0	19
その他	1	3	0	0	2	1	0	1	1	1	1	3	14
支援経過連携	1,208	1,208	1,172	1,254	1,321	1,355	1,384	1,337	1,373	1,394	1,409	1,240	15,655
月計	1,275	1,276	1,238	1,333	1,409	1,453	1,463	1,426	1,450	1,492	1,490	1,332	16,637

3. 品川区西大井在宅サービスセンター

(1) 通所介護事業及び総合事業

【1日型】

昨年度に引き続き新型コロナウイルスの影響があった年間でした。夏に相次ぎ新型コロナウイルス陽性者の報告を受け1日型デイサービスを2日間営業停止しました。その後クラスターを発生させず営業が行えました。稼働について、75～80%まで維持できるようになりました。職員の力により事業を縮小することなくサービスを提供し続けることができました。

① 感染症対策について

看護長より感染症研修の開催しました。

体調不良時等の対応フローチャートを作成しました。

施設玄関先に待機場所の設置を行い、以降、体調不良等の症状のある利用者に対しても早期発見及び対応が迅速になり新型コロナウイルスの蔓延防止にもつながる有効な手段となりました。

② 経営について

定期的な渉外と有効的な渉外の見直し、昨年度より大幅に利用人数も増加し、自施設内の紹介だけでなく、他事業所からの安定した紹介と、今までお付き合いのなかった新規事業所からの紹介が増えました。

新規問い合わせ、増回、見学等の相談は頂いた日に可能な限り返事をする事でケアマネジャーとの信頼関係の構築に取り組みました。

定期的な各イベントの考案、実施に取り組みました。1つのイベントに対して5名以上集客するといった具体的な目標を設定し、月の稼働を1-2%向上することができました。イベントに臨時利用として参加して頂くことで、スムーズな増回に繋がり登録利用人数の増加になりました。

③ 各加算について

機能訓練士の不在に伴い、算定してきた個別機能訓練加算及び運動機能向上加算、兼ねてより検討し準備していたADL維持等加算、入浴介助加算(Ⅱ)についても算定基準に見合いませんでした。

④ サービスの質の向上について

1日型サービスの目指すところの具体的な指標の明確と共有しました。

情報共有の場の充実、午後と夕礼の申し送り強化をしました。

職員会議のあり方についての見直ししました。

重度介護者、医療的処置の必要な利用者の積極的な受け入れ、経管栄養2名(週に3-4回利用)、褥瘡等の医療的処置5名(週2-3回利用)、吸引1名(現在利用なし)、在宅酸素使用1名の受け入れができました。

個別対応が必要なケースの頻回なカンファレンスの実施と記録しました。

入浴希望者を断らない入浴環境とオペレーションの見直しをしました。

職員個人が主体的に取り組むレクの考案と実施しました。

地域ボランティアについては、一旦受け入れを再開しましたが、感染者数が増加し受け入れを見合わせました。

【半日型】

新型コロナウイルスの影響が続いた年間でした。夏に相次ぎ陽性者の報告を受け2日間営業停止しました。1日型同様、感染症対策を実施しました。年度の後半から稼働が向上し、80%を維持でき

ています。より良いサービスを安全安心に提供できている面について、職員それぞれが利用目的とリスク管理を意識し、実施できています。

「利用者のニーズに沿ったより良いサービスの提供と、安定した稼働の維持および向上」を重点的に実施しました。

- ① 帳票の精査業務のスリム化を目的に、サービス内容の振り返り、評価と見直ししました。
- ② より多くの利用者を獲得するために、ドライバーを交えた送迎ルートの変更しました。
- ③ 安全安心にサービスを提供するための環境整備（運動の器具の配置変換）しました。
- ④ 稼働の向上を目的に休みがちな利用者へのアプローチをしました。
- ⑤ コミュニティの場として取り組み、四季にあわせたイベントの実施、敬老会、忘年会、お花見会の実施をしました。
- ⑥ 請求、書類の管理方法の統一しました。
- ⑦ 他事業所からの新規獲得について、継続性をもった渉外活動と空き情報の修正と更新をしました。

（２） その他各種事業

① 地域開放事業について

新型コロナウイルスの影響で今年度の開催は中止となりました。

② 介護予防事業（予防ミニデイ、身近でトレーニング）について

定員人数の制限、感染症対策を行った上で実施しています。地域住民の方のフレイル予防の一助となっています。

③ 介護者教室について

新型コロナウイルスの影響で今年度は開催されていません。

④ 配食サービスについて

継続しサービス提供が行えています。

（３） 活動・行事について

外部のボランティア受け入れについて、再開はしたもののその後の陽性者増加で中止になりました。昨年度に引き続き、職員主体の少人数レクや、楽しみレク、入浴イベント、季節のイベントを多く回数できました。来期はボランティアの再開をスムーズに行えるよう、担当を中心に環境をととのえています。

【１日型】

品川区介護予防・日常生活支援総合事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用者数	23	26	20	21	27	26	25	26	26	24	26	25	295
延利用数	221	203	189	114	112	246	247	279	255	215	271	309	2,115
実施日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	24	24	27	309
一日あたりの利用者	8.5	7.8	7.2	4.3	4.1	9.4	9.5	10.7	10.2	8.9	11.2	11.4	8.61

区分登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
要支援 1	10	11	10	9	10	7	12	14	14	12	12	11	80
要支援 2	12	11	9	10	9	9	7	15	14	10	11	12	96
総合事業	18	18	18	15	13	10	7	10	10	10	14	14	103
合 計	74	70	71	75	27	26	20	26	26	22	24	25	279

通所介護事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用者数	88	81	77	72	78	83	88	89	83	89	91	94	819
延利用数	634	567	581	602	579	585	614	619	568	583	577	682	7,191
実施日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	24	24	27	309

一日あたりの利用者	24.3	21.8	22.3	23.1	21.4	22.5	23.6	23.8	22.7	24.9	24.0	25.2	31.92
-----------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	------	-------

介護度別登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
I	32	28	26	23	28	29	31	30	27	30	30	31	345
II	17	16	16	17	14	18	20	21	20	21	19	23	222
III	22	21	19	16	20	18	17	16	16	17	21	22	225
IV	13	12	13	11	11	12	14	13	13	14	14	13	153
V	4	4	3	5	5	6	6	9	7	7	7	5	68
合 計	88	81	77	72	78	83	88	89	83	89	91	94	2026

利用率（予防通所・通所合計定員 45 名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平 均
利用率	73%	65%	65%	61%	56%	71%	73%	76%	73%	73%	78%	81%	70.94%

【半日型】

品川区介護予防・日常生活支援総合事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用者数	38	35	40	39	38	38	45	44	42	41	41	44	485
延利用数	217	235	190	187	178	262	289	282	247	270	262	284	2,903
実施日数	22	22	21	22	22	22	22	21	20	20	20	22	256
一日あたりの利用者	9.8	10.6	9.0	8.5	8.0	11.9	13.1	13.4	12.3	13.5	13.1	12.9	11.33

区分登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
要支援 1	7	7	8	8	7	7	9	10	8	10	9	10	100
要支援 2	16	13	16	15	14	15	18	16	18	16	18	16	191
総合事業	15	15	16	16	17	16	18	18	16	17	16	18	198
合 計	38	35	40	39	38	38	45	44	42	41	41	44	485

通所介護事業

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
利用者数	18	19	17	16	19	17	20	17	16	14	14	15	202
延利用数	74	62	88	91	92	55	83	64	55	70	75	80	873
実施日数	22	22	21	22	22	22	22	21	20	20	20	22	256
一日あたりの利用者	3.3	2.8	4.1	4.1	4.1	2.5	3.0	3.0	2.7	3.5	3.75	3.6	3.41

介護度別登録者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計
I	14	11	11	11	12	12	13	11	10	9	8	9	131
II	2	4	4	2	4	3	4	4	4	3	5	4	31
III	3	2	2	2	2	1	1	1	1	2	2	4	28
IV	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3
V	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	18	19	17	17	18	17	20	17	16	14	14	15	193

利用率（予防通所・通所合計定員 10 名）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
利用率	66%	67%	66%	63%	61%	72%	80%	82%	75%	85%	84%	82%	73.93%

【在宅サービスセンター事業一般】

配食サービス

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	9	8	7	7	7	6	7	6	6	4	5	4	76
延利用者数	70	59	56	57	44	45	41	42	34	22	32	29	531
実施日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	25	24	27	313

入浴サービス ※通所介護・予防通所介護合計

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
利用者数	74	72	70	70	69	89	91	95	86	74	86	115	991
延利用者数	683	636	627	623	619	730	757	782	710	678	716	848	8409
実施日数	26	26	26	26	27	26	26	26	25	25	24	27	313

予防ミニデイサービス（定員 15 名）第 2・第 4 日曜日開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
延参加人数	24	25	22	19	19	21	21	19	18	18	19	15	240

身近でトレーニング（定員 10 名）毎週水曜日開催

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
実施回数	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48
延参加人数	23	16	22	18	14	21	22	20	16	20	21	19	268

地域開放事業

春光まつりは新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い中止しています。

介護者教室は、新型コロナウイルス感染症感染拡大に伴い開催を見合わせました。

4. 品川区ヘルパーステーション西大井

品川区ヘルパーステーション西大井は、社会福祉法人の運営する訪問介護事業所として地域社会における在宅介護での役割を踏まえ、介護保険における訪問介護サービス及び介護予防・日常生活支援総合事業において、西大井地区の訪問介護の受け皿となるよう努めました。

- （1）訪問介護計画書の作成時に事業対象、要支援、要介護高齢者が可能な限りその居宅において、その有する能力に応じ自立した生活を営める援助を目標としました。利用者のサービス状況について、逐次に担当ケアマネージャーに報告しました。また、ケアマネージャーから求められた殆どのサービス担当者会議にサービス提供責任者が出席しました。
- （2）集まって行う会議以外の方法で在宅介護における支援能力の向上と地域連携に努めました。
- （3）新型コロナウイルス感染症対策の為、実習生の受け入れを中止していましたが、今後の感染状況を注視しながら順次実習生の受け入れを再開していきます。
- （4）必要に応じてミーティングを行ない、業務改善・情報共有に努めました。今後は定期的に短時間でのミーティングを行ない、さらなる業務改善・環境整備に努めます。
- （5）新型コロナウイルス、その他の感染予防の徹底を図り、利用者へのサービスを滞ることなく行いました。
- （6）訪問介護員の質の向上を目指し以下の研修を実施しました。

研修

実施内容	研 修 名	参加者
4 月	介護技術(移動・移乗)	10 名
5 月	感染症予防(食中毒)	10 名
6 月	熱中症予防・介護保険制度について	10 名
7 月	介護技術(オムツ交換)・口腔ケア	10 名
8 月	認知症	11 名
9 月	事故予防	10 名
10 月	感染症予防(インフルエンザ・ノロウイルス)	10 名
11 月	緊急時の対応	10 名
12 月	虐待予防	10 名
1 月	接遇	10 名
2 月	権利擁護・法令遵守	10 名
3 月	プライバシーの保護	10 名

利用状況

月		4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月
利用 者	登録数	58	58	55	54	64	59	59	54	58	61	60	58
	訪問数	56	55	51	52	61	56	55	54	57	58	57	55
介護 度別 利用 者数	事業対象者	3	4	4	3	3	2	3	2	3	2	2	2
	要支援 1	9	8	9	9	9	10	11	12	9	10	10	10
	要支援 2	11	10	9	10	15	15	13	13	14	14	14	13
	要介護 1	16	16	16	16	17	14	13	15	12	16	13	11
	要介護 2	9	8	7	7	9	10	9	8	11	10	10	9
	要介護 3	2	2	1	3	3	1	2	2	3	3	2	4
	要介護 4	3	3	5	3	5	3	4	4	4	4	4	3
	要介護 5	0	0	0	0	2	1	0	2	2	1	2	3

5. にしおい訪問看護ステーション

平成 30 年 1 月 1 日よりにしおい訪問看護ステーションを開設し 5 年目となりました。今年度は西大井地区の訪問を強化しており、病院や居宅介護支援事業所からの新規依頼案件はお断りすることなく対応させていただきました。また、西大井地区での連携強化を図るため地区ケア会議などのイベントには全て出席して、積極的に議論することができました。

医療機関との連携について、顔が見える関係を意識してできる限り現場や相手方へ足を運び関係構築に努めました。また、情報共有においては正確性とスピード感を意識して取り組みました。その結果、連携しやすいという言葉も頂き、新規依頼の増加や訪問件数の増加がみられました。

感染予防について、看護・リハビリ課と連携してグループホームの感染予防や感染対策、感染後のフォローなどを実施することができました。結果として感染を完全にコントロールすることはできませんでしたが、感染拡大を最小限に止めることができたと考えます。

訪問看護職員の能力向上については、法人研修や外部研修に参加して一定レベルの成果は得られたと考えます。今後は更なる能力向上を図るため専門性の高い研修を訪問看護ステーション内で企画して、外部講師を招いて実施していきます。

売上については、前年度比で減収となりましたが、利益では増益を確保することができました。訪

問看護職員が減少したものの、訪問件数は確保することができたことが要因と考えます。

各月訪問状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
利用者人数 (介護保険)	61	62	65	74	74	75	81	84	80	84	88	90
月延べ 訪問回数 (介護保険)	442	411	438	439	588	518	498	543	499	455	525	599
利用者人数 (医療保険)	13	10	13	16	17	18	11	13	11	12	16	19
月延べ 訪問回数 (医療保険)	91	82	108	94	145	114	78	94	83	54	109	151

令和5年3月31日現在

訪問看護師職員8名（常勤2名、非常勤6名、常勤換算3.1名）

訪問リハビリ職員4名（常勤0名、非常勤5名、常勤換算2.2名）

6. グループホームロイヤル西大井

(1) 入居者の健康管理、感染予防について

往診医との連携を良化することができました。メールを活用し相談する機会を多くもつことで、情報伝達が早くなり、入居者の健康管理に資することができました。8月に3名のご入居者様が新型コロナウイルスへ感染しましたが、往診医との連携により重症化することなく治癒することができました。訪問看護との連絡時にはメールを活用し、情報共有が迅速に出来るようになりました。

(2) 認知症ケアの質の向上について

認知症の進行を緩和させるため、コロナ禍でも出来る事を模索しました。職員が積極的に入居者と接する機会を増やし、施設内でも活動量を確保するために、食事の前の体操、階段の使用や花壇の整備等を行い、少しずつ散歩や買い物などを再開し、楽しみが提供できるケアを心掛けて実施しました。各居室担当者がアセスメントをとり、職員間で情報共有する事で視点が増え、新たなケアプランを作成する契機となりました。

(3) 人材育成について

OJT シートの見直しや教育担当者を選抜し、計画に沿った人材育成ができるよう礎を築きました。グループホーム中延との連携は入居待機者のリストを一元化する事や、定期的なミーティングを実施し連携を図ることができました。

(4) 新規入所者への対応について

申込書を一元化するなど、待機者や新規入居者の情報を中延と共有する事ができました。空床後、最短1週間を目安に入居していただいております、空床期間の短縮が継続できています。

入退所、入退院状況

	入所者				退所					
	新規入所		再入所		入院		逝去		その他	
	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女
4月	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0
5月	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8月	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0

9月	0	3	0	0	0	0	0	0	0	1
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12月	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0

救急対応

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急	0	2	0	0	0	1	0	0	1	0	2	2	0

要介護分布状況（延利用日数）

要介護度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要支援 2	0	28	30	31	31	30	31	30	31	31	28	0	304
1	270	255	240	248	248	270	279	270	279	246	252	310	2,740
2	56	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	1,096
3	144	124	120	124	124	150	155	150	150	175	166	155	1,715
4	60	62	90	97	81	34	31	30	17	62	22	31	786
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平均介護度	2.0	2.1	2.3	2.1	2.3	2.0	1.8	2.0	2.0	2.0	2.0	1.8	2.0
合計	530	500	510	531	531	514	527	510	508	545	496	527	6,229

7. グループホームロイヤル中延

ご家族・地域・医療機関などと連携し、認知症高齢者の方々が家庭的な環境、地域住民との交流の下で、日常生活の世話や介護、機能訓練を行うことにより、利用者がその有する能力に応じ住み慣れた地域で自立した生活が営むことができるよう支援致しました。

具体的には、『健康で笑顔あふれるホームづくり』を目標に、利用者の自立支援、感染症予防に向けて丁寧な口腔ケアを行いました。また、継続的な取り組みとして散歩の他に生活リハビリや遊びリテーションなどの体力作りにより身体機能の維持に努め、専門職種からのアドバイスを受けながら健康、感染予防に対する意識を高めました。

地域連携については、コロナ禍ではありましたが感染対策を行った上で運営推進会議を3年ぶりに開催し、サービスの内容の公表、近隣の方々との意見交換を行なって地域に開かれたサービスを目指しました。

(1) 入居者の健康管理、感染予防について

協力医療機関による定期的な往診、同法人の訪問看護との提携により入居者の健康管理を行ってきました。

今年度はコロナウイルス蔓延によるクラスターが発生し入居者、職員ともに多数の感染者が発生しましたが、協力医療機関の迅速な対応、早期の入院調整、訪問看護の適切な感染予防のアドバイスにより健康被害は最小限に食い止めることができました。

(2) 認知症ケアの質と向上について

入居者様一人ひとりがその有する能力に応じ自立した生活を営むことができるよう、また共同生活を通して、喜怒哀楽の感情表現やそれぞれが役割を持ち達成感を得ることにより、認知症の進行緩和と日常生活動作の低下を防ぐことを目指しました。

利用者が、今行えていることは出来続けられ、また行えなくても職員と一緒にいき、日々の生活動作（ADL、IADL）を維持し、入居者様自身が自ら活動する事が出来るよう、職員が環境を整える支援を

「利用者本位」の考えを職員の目標設定に落としこむことで、利用者のニーズを正確に把握し、コミュニケーションの充実を図っていきました。

今期は看取りの対応はありませんでした。研修を行い職員間で見取りの方針や概念、ケアについて共有しました。看取りに関する指針、施設の方針は最新のものに更新を行い同意書などの書類の再整備を行いました。

二つのフロアで新しく副主任、フロアリーダーを任命し、特に副主任には担当フロアだけでなく事業所全体を把握してもらう事で後継者育成に努めました。

法人内の訪問看護、リハビリ職員（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）、提携している歯科医師・歯科衛生士の往診などで、専門分野からのアドバイスをもらえる機会が多くあり、より良い入居者様へのケアに繋げることができました。

グループホーム西大井と入居待機者のリストを共有し、空床が生じた場合にも迅速な対応ができるよう努めています。今後も入居待機者やご家族、居宅のケアマネージャーと定期的に連絡を取り、ご家族の介護の負担軽減と入居時の不安を和らげて生活が始められるように努めています。

開催日時	主 な 内 容	参加者数
5 月 24 日	状況報告、日々の活動内容、意見交換	7 名
7 月 26 日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を自粛	0 名
9 月 20 日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を自粛	0 名
11 月 22 日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を自粛	0 名
1 月 24 日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため開催を自粛	0 名
3 月 24 日	状況報告、日々の活動内容、身体拘束適正化について、意見交換	7 名

コロナウイルス感染予防の為、ご家族・職員の健康を考え昨年度は開催されていません。

コロナウイルス感染予防の為、昨年度は書面を通しての開催となっています。

[illegible]

12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0

救急対応

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急	0	0	1	0	0	0	2	2	0	0	0	0	5件

区への事故報告

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	合計
事故	0	0	0	1	0	0	1	1	1	0	0	0	4 件

要介護分布状況（延利用日数）

[illegible]